

組織名	戸田市政策研究所
-----	----------

1 組織概要

所在地	埼玉県戸田市上戸田1丁目18番1号 戸田市役所4階政策秘書室
TEL	048-441-1800(内線470)
FAX	048-431-6790
URL	http://www.city.toda.saitama.jp/life/7/67/
e-mail	seisaku@city.toda.saitama.jp
設立	2008年4月1日
設置都市等	戸田市
代表者	櫻井 聡(所長/政策秘書室長)

2 組織動向

(1) 沿革

設置経緯	2008年4月、戸田市の政策形成力を高め、的確な政策展開を図ることを目的として設置
見直しの動向	
役割(2017年時点)	<p>【調査研究機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○調査事業 <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査 ・基礎調査 ○研究事業 <ul style="list-style-type: none"> ・政策企画 ・政策研究 ・外部機関との共同研究 <p>【政策支援機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修教育事業 <ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム開催 ・「政策形成基礎研修」開催 ・市内自主勉強会「戸田ゼミ」開催 ○政策相談事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市内政策相談窓口 ・市長公約と行政計画の整合 ○情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ開設 ・戸田市政策研究所「めるまが」の配信 ・研究報告書発行 ・大学での寄附講座開催

(2) 組織体制

設置形態(択一)	<input checked="" type="checkbox"/> 自治体の内部組織 <input type="checkbox"/> 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input type="checkbox"/> 公益法人(財団法人・社団法人) <input type="checkbox"/> 大学の附置機関 <input type="checkbox"/> 広域連合 <input type="checkbox"/> その他
常勤職員数	3 人
うち常勤研究員数	3 人
非常勤研究員数	0 人
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 専門的な知識を有した研究員の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) <input checked="" type="checkbox"/> 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特に行っていない
庶務体制	研究員が行っている
市民参加、外部連携	大学、外部研究機関及び民間企業との共同研究を実施

組織名	戸田市政策研究所
-----	----------

(3) 会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2017年度予算	5,924 千円	
2016年度決算	4,004 千円	
2015年度決算	4,166 千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1) 活動実績		
	調査研究名	調査研究の概要 (研究成果を閲覧できる機関(国会図書館等)やURLがある場合は末尾に記入)
2017年度に実施した調査研究	地域コミュニティの世代間断絶をつなぐ、女性の地域開業の可能性	<p>地域コミュニティの活性化には、多世代参加が肝要である。しかし、戸田市では子育て期において女性の地域活動への参加がある反面、子どもの手が離れると地域活動への参加率が急低下する傾向にあり、この状況から地域コミュニティにおいては世代間断絶の状態が確認されている。</p> <p>そこで本研究では、子育てが一段落した女性の就業希望と保有する生活情報を明らかにし、地域コミュニティの世代間断絶をつなぐために、女性の地域開業及び新しい就業支援の可能性を研究した。</p> <p>また、本研究は2016年度から2年間の研究としており、2016年度は、既存の調査結果から有子女性の就業の傾向を分析するなど、地域開業に関する特性を見出した。2017年度は、アンケート調査やヒアリング調査を通じて、有子女性の地域開業による地域コミュニティ活性化策を研究した。</p> <p>なお、本研究は法政大学地域研究センターとの共同研究として実施した。</p>
	戸田市におけるスポーツ・レクリエーションを軸とした〈交流型まちづくり〉に関する基礎研究	<p>スポーツと交流・観光との融合を図る取組として、スポーツツーリズムへの関心が高まりつつある。また、人口減少社会の打開策の一つとして、市域外からまちに人を呼び込む活動とまちづくり活動を一体化させた、交流型まちづくりが近年注目を集めている。</p> <p>そこで本研究では、戸田市におけるレクリエーション関連資源(スポーツ・レジャー・文化・余暇活動に関するハード資源/ソフト資源)を、改めて交流促進の観点から捉え直し、それらの利活用を前提とする戸田市における交流型まちづくりの可能性を総合的に調査した。</p> <p>また、本研究は2017年度から2年間の研究としており、2017年度は課題を整理する基礎的研究として実施した。</p> <p>なお、本研究は目白大学との共同研究として実施した。</p>

組織名	戸田市政策研究所
-----	----------

(1) 活動実績		
	調査研究名	調査研究の概要 (研究成果を閲覧できる機関(国会図書館等)やURLがある場合は末尾に記入)
2017年度に実施した調査研究	住民主体のまちづくりに関する調査研究	<p>戸田市は、埼京線開通による利便性の向上や都市基盤整備による快適な空間づくりの推進、先進的な行政サービスなどを通じて若年層を中心に「選ばれる自治体」として支持されている。しかし、転出入が多く、今後は「住みたいまち」から「住み続けられるまち」に発展する必要がある。そのためにも市民の誇りや愛着心の向上に加え、多世代が魅力を感じる「おしゃれさ」がポイントの一つとなる。</p> <p>そこで本研究では、小さな市域の戸田市がひととき一等星の如く光り輝くまちづくりを進めていくため、「おしゃれ」「シビックプライド」「市民参加」の三つをキーワードとし、クオリティを高めるまちづくりを研究した。</p> <p>また、本研究は2017年度から2年間の研究としており、2017年度は研究会を立ち上げ、戸田市の現状と課題を整理するとともに、先行事例の調査研究を中心に実施した。</p> <p>なお、本研究は公益財団法人日本都市センターとの共同研究として実施した。</p>
定期刊行物	○調査研究報告書(年1冊発行)	

(2) 活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市からの要請 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者等からの助言・示唆 <input type="checkbox"/> 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で自ら発案 <input type="checkbox"/> その他
イ 情報発信 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input checked="" type="checkbox"/> 報告会を実施する <input checked="" type="checkbox"/> 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニューズレター等で周知する <input checked="" type="checkbox"/> その他(積極的な視察受入れ) <input type="checkbox"/> 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input type="checkbox"/> 外部有識者から評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	○研究員は、年間の研究テーマについて調査研究を行う ○研究員は、外部の学識経験者(政策形成アドバイザー)や派遣職員との調整、庁内向けの研修(政策形成基礎等)の実施、庁内外への情報発信を行う
研究員の専門性育成の手立て	○外部の学識経験者(政策形成アドバイザー等)による指導 ○大学等との共同研究による専門的知見や調査手法等の学習、蓄積
研究員のキャリアパス等	i) 税務課→当研究所→人事課 ii) 税務課→当研究所→経営企画課
その他	